

# 感染症発生状況

令和5年3月3日

各保育施設の長 様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和5年2月20日（月）～2月24日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は 2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 460名 【職員】 49名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 92名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】 症状別：熱（138名）、咳・鼻水（93名）、下痢・腹痛（31名）、嘔気・嘔吐（21名）  
疾病別：インフルエンザ（215名）、胃腸炎（11名）、溶連菌感染症（7名）

【職員】 症状別：熱（22名）、咳・鼻水（2名）、下痢・腹痛（2名）  
疾患別：インフルエンザ（43名）、胃腸炎（2名）

**盛岡地区ではインフルエンザはようやく峠を越えたようです。今回の流行は3年ぶりです。  
ただし、岩手県内で子どものインフルエンザでの死亡が2件発生しました。  
重症脳症のこどもも見られます。ほとんどがインフルワクチン未接種のこども達です。  
来シーズンは皆様ぜひインフルエンザワクチン接種を受けましょう！**

## 【症状別の発生状況】

インフルエンザ 玉山地区、河北地区、盛南地区で増加しました。厨川地区、河南地区、都南地区で減少しました。

胃腸炎 玉山地区、河北地区で増加しました。厨川地区、盛南地区、河南地区、都南地区で減少しました。

溶連菌感染症 盛南地区で増加しました。

## 【県の状況（2/13～2/19）】

インフルエンザは、県全体の定点当たり患者数が 34.53人となり、警報レベルの30人を超えました。保健所別には、盛岡市の 62.55人を筆頭に県央・中部・奥州の各地区は警報レベルを超えています。石けんと流水による手洗いと咳エチケットを励行し、十分な栄養と睡眠をとるなど体調管理は大切です。症状がある場合には、学校や職場などに行かずに休養しましょう。

感染性胃腸炎は、ノロウイルスによる集団感染事例が県内の教育保育施設で5例報告されました。胃腸炎ウイルスは消毒用アルコールが効きにくいいため、調理前と食事前、用便後の石けんと流水による手洗いが重要です。患者の吐物や便には大量のウイルスが含まれ感染源となります。使い捨て手袋とマスクを着用して塩素系消毒剤で適切に処理しましょう。

新型コロナウイルス感染症の新規患者報告数は前週比 139人減の 1,614人でした。場面に応じたマスク着用、手指衛生、3密回避など基本的な感染対策で予防しましょう。発熱、咳、咽頭痛など体調不良時は外出を控えることが重要です。

## ◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤル）ファックス652-3424】